



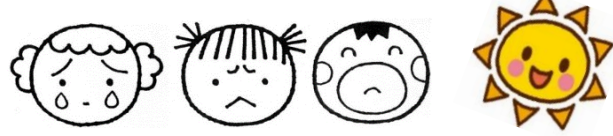
あなたの「不安」や「悩み」など、話してみませんか？
ひとりで悩まないで、まずは相談を！

青少年に関するご相談

- 家庭や学校のこと
- 将来のこと
- 友達のこと
- 恋愛のこと
- いじめのこと
- 進学・就職のこと
- 子育て・ひきこもり・不登校など※保護者・関係者の方もどうぞ

ヤングテレホンやつしろ ☎ 30-1700
 ✉ young-tel@city.yatsushiro.lg.jp

相談時間：月～金 午前9時～午後5時（祝日・年末年始は除きます）



ヤングテレホンやつしろ
ホームページ

**電話
相談**

月曜～金曜 9:00～17:00
 （祝日・年末年始除く）
0965-30-1700



**来所
相談**

まずは、お電話ください！
 メールでの相談もできます。
young-tel@city.yatsushiro.lg.jp

つらくなったら、ストレスがたまったら、そんな時は《誰か》《どこか》を頼ってみることが一番です。相談は大切な自分助けです。《誰かに・どこかに》相談出来たら“相談できた自分”をほめましょう。あなたの『相談力』がアップします！！

ヤングテレホンやつしろ 相談Q&A

Q 自分のことじゃないけど相談できるの？

A 自分のことはもちろん、友だちのこと、家族のことでも相談できます。

Q 何歳まで相談できるの？

A 小学生から大人（おおむね40歳）の方まで相談できます。

Q 困ってるわけじゃないけど、なんとなく不安だから電話していいの？

気持ちがモヤモヤして落ち着かないから話を聞いてもらえるのかな？

A 特に「これ！」といった困りごとがなくても、相談できます。

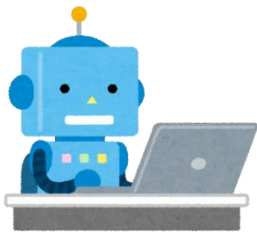
誰かに話したり、聞いてもらうことで、気持ちが軽くなったり落ちつくこともあります。

Q 今、他のところにも相談してるけど、ここにも相談していいの？

A 今、どこかに相談していても、相談できます。あなたの相談力がアップします。



★相談できるところ（相談機関）	♥受付時間	☎電話番号
ヤングテレホンやつしろ （青少年相談室）	平日 9:00～17:00 ※祝日、年末年始を除く	0965-30-1700
熊本県八代児童相談所	平日 8:30～17:15 ※祝日、年末年始を除く	0965-32-4426 ※虐待対応ダイヤル『189』 （24時間対応）
こどもの人権110番	平日 8:30～17:15 ※祝日、年末年始を除く	0120-007-110
熊本県24時間子供SOSダイヤル	24時間いつでも	0120-0-78310
チャイルドライン	平日 9:00～17:00 ※祝日、年末年始を除く	0120-99-7777
肥後っ子テレホン （熊本県警察本部内 肥後っ子サポートセンター）	平日 8:30～17:15 ※祝日、年末年始を除く	0120-02-4976
※携帯電話からは 096-384-4976 ※メール相談 higokko@police.pref.kumamoto.jp		



ボクでも解決できないことがあるよ

* * * * * AI に相談? * * * * *

最近、AIに恋愛や人間関係など悩みを相談する人が増えていると話題になっています。皆さんの中にも相談した人がいるのではないのでしょうか？

AIへの相談は、

- ・24時間いつでも対応してくれる
- ・否定されることなく、安心して話せる
- ・専門的な情報をすぐ得られる

などから気軽に悩みを打ち明けることができるようです。

でもAIは人間の代わりにはなりません。人とのつながりや、リアルな対話の価値は、どんなに技術が進んでも大切なものではないのでしょうか。

AIは、「**孤独を埋める存在**」ではなく、
「**考えを整理する存在**」としてとらえることで、
より健全で安全な使い方ができるのかもしれない。



♪ むたゆうじ さわやかコンサート ♪

今年度は第五中学校と泉小中学校で開催されました。

会場では先生達も生徒も一緒に参加して歌ったりかけ声をあげたりして大盛り上がりで楽しい時間を過ごすことができました。

パワフルで温かい歌とメッセージは生徒たちの心に響いたと思います。

<コンサートに参加した中学生からの言葉を一部紹介します>

- ・『名前は同じでも体と命は他の人のものではない、自分一人だけのもの、だから世界に一人だけなんだよ』と言っていたことがすごく心に残りました。
- ・自分が今ここにいて、笑顔で暮らすことができているのは、なんでもないみたいに私達のことを愛してくれている誰かがいるからなんだと感じました。
- ・宇宙の中の小さな地球で私達は協力し合い、助け合い、『生まれてよかった』とみんなが思えるような人生を送れるよう笑顔で真っすぐに生きて行きたいと思います。
- ・ここにいる全員を笑わせてくれました。私も人の笑顔を見るのが好きです。将来はそういった仕事につけるといいなと思いました。
- ・一歩がむずかしいんだけど、その一歩でこれからの人生に影響を与えてくれるということを教えてくださった。



むたさん、
感動をありがとうございました！！

あんでな

～乗り越えたハンディキャップで甲子園へ～

今年の夏の甲子園で県岐阜商の横山選手が多く話題を呼びました。横山選手は生まれつき左手の指がありません。それでも幼い頃からの夢は「野球選手」でした。

守備では右手につけたグラブで捕球した後、瞬時にグラブを左脇に抱え、右手でボールを握って投げる。バッティングは左打席に入って右手でバットを握ります。両手でバットを振れない分、右腕を徹底的に強化しました。

たゆまぬ努力の結果、レギュラー背番号「9」をもらって甲子園に出場し、ベスト4まで進出しました。彼の活躍を見て、「勇気もらった」「自分も頑張ろうと思った」という多くのメッセージが届きました。

横山選手の「**ハンデがあっても、戦える姿を見せたいんです**」の言葉から

「**自分是可以るんだ**」という強い信念を感じ取ることができます。

多くの人に支えられて野球を続けてきた横山選手は、今、誰かの背中を押しています。

